

「推しを勝たせたい」「権利、ゴミにすんの？」 若い世代へ投票促すディスプレイ

県議選(9日投票)に
関し、特に若い世代の投票
率向上を図ろうと、酒田市
内の交流施設3カ所でディ
スプレー展示「僕らの未来
を考える展」が行われてい
る。「推しを勝たせたい」
など若者が興味を引くよう
なキャッチコピーが多くの
人に投票行動を促している。
選挙候補者のポスターな
どを受注している小松写真
印刷(酒田市長田二丁目、
村上慈社長)が初めて企画。
昨年の参院選で県全体の投
票率が61・87%だったのに
対し、同市は58・43%と県
内で最も低かったことを受
け、社を挙げて投票率向上
のためにできることはな



若者の選挙・投票への関心を促す「僕らの未来を考える展」＝酒田市交流ひろば

「僕らの未来を考える展」酒田の交流施設へ

かと考え、プロシエクトチ
ームを発足した。
市民の選挙への関心を高
めようと、若手社員が中心
となって「本気を笑う大人
にはなるな」「なんもしな

いで文句だけ言ってるやつ
が一番サレ」「変わらな
いと思ってる僕らを裏切れ
よ」など、若者が興味を引
くようなキャッチコピーを
多数考案し、人通りのある

交流施設に展示することに
した。

展示箇所は▽酒田産業会
館▽市交流ひろば▽市中町
にぎわい健康プラザの3
カ所。キャッチコピーをワ
イヤでつり下げたり、窓カ
ラスに大きく貼り付けたり
し市民の注目を集めている。
各展示箇所ではキャッチコ
ピーのステッカーを無料配
布、ステッカーやディスプ
レーにあるQRコードを読
み取ると、投票案内のSN
S(会員制交流サイト)に
リンクする。

同社担当者は「若者自身
の気付きを促すため『選挙』
という単語は使わないキャ
ッチコピーで統一した。デ
ィスプレーを見て、若い世
代から選挙に関心を持って
もらえたら」と話した。展
示は9日(日)まで。